

# 女性の薄毛

—これまでとこれから—

INUI Shigeki

乾 重樹

大阪大学医学部皮膚科・毛髪再生医学寄附講座 特任教授／心齋橋いぬい皮フ科 院長

## はじめに：女性型脱毛症とは

女性に生じる薄毛には種々の脱毛疾患があり得るが、一般的に「薄毛」として理解されているのは、正式な病名としては女性型脱毛症と呼ばれる状態であろう。女性型脱毛症は毛包のミニチュア化が生じることによって細くて軟らかい毛髪の比率が増加する状態（軟毛化）である<sup>1)</sup>。このような軟毛が頭頂を通る正中線に沿って生じ、それが横に拡がっていくこととなる（図1）。罹患者には精神的な苦悩やself body imageの障害を与え、QOLの面から重要な病態と言える<sup>2)</sup>。年齢的には思春期以降から高齢になってまで発症する可能性があり、ときにアンドロゲンの過剰産生など婦人科疾患に伴う場合もあるので注意深い観察が必要である。

## 女性型脱毛症の病態

毛組織は成長期・退行期・休止期という、いわゆる



図1 女性型脱毛症の臨床像

40歳代の女性。頭皮正中線に沿って軟毛化が進行していく。（筆者提供）